

## シェルフライフ室カビ対策について

シェルフライフ室（商品を厳しい環境に置いて経時変化を調べる部屋）では従来下記条件に設定されていた。

室温 30℃

湿度 90%

この条件ではカビが生えやすくその対策に苦勞していた。

今回、条件を見直すこととなり同時にコデラカプロン株式会社の銅布フィルターをテストしています。

テスト開始日 平成22年3月29日（月）

現在（7月7日）まで約100日が経過している。

取り付け方法 部屋の左右上部2カ所に銅布を取り付けた。

取り付け寸法 幅600mm×長さ3M



取り付けに際して部屋の条件を変更いたしました。

①それまで湿度90%で管理していたのを80%に下げました。

②それまで段ボールをそのまま部屋に入れていたため水分を大量に含みカビの発生源となっていた。変更後は原則段ボールは部屋にはそのまま入れない。どうしても入れるときにはビニール袋に入れ水分を吸わないようにして部屋に入れる。

### 考察

今回、変更後約100日が経過していますがシェルフライフ室にはカビが生えていません。

上記①の変更により湿度を90%から80%まで下げたことによる効果が一番大きな要因であると考えられます。また②の条件変更とコデラカプロン社の銅布フィルターの複合効果も有効的に働いていると推測できます。現在の良好な状態を維持できるよう引き続きこの状態でテストをつづけていきます。

以上。